

京都大学附属病院を受診された患者様並びに京都大学の研究に試料を提供いただいた皆様へ

本学では他の研究機関で行われる臨床研究のため、本学に保管されている試料、情報を提供しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問合せ先にご連絡ください。提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

1 研究課題名	体外式膜型肺を要する急性呼吸不全患者の胸部 CT に関する画像データベースの構築
2 研究責任者の氏名と所属 研究機関の名称	広島大学医系科学研究科救急集中治療医学 錦見満暁
3 研究期間	2022 年 1 月～2032 年 3 月 31 日
4 共同研究機関等の名称 と各施設の責任者の氏名	前橋赤十字病院: 増田衛、済生会宇都宮病院: 萩原祥弘、名古屋大学医学部附属病院: 山本尚範、筑波記念病院: 阿部智一、多摩総合医療センター: 濱口純、福岡大学病院: 丸山隼一、札幌医科大学附属病院: 文屋尚史、八尾徳洲会総合病院: 緒方嘉隆、岡山大学病院: 内藤宏道、大阪医科薬科大学病院: 雨宮優、山梨県立中央病院: 池田督司、松戸市立総合医療センター: 八木雅幸、佐賀大学医学部附属病院: 古川祐太郎、横浜市立大学: 谷口隼人、日本大学病院: 八木司、東北大学病院: 勝田賢、東邦大学医療センター大森病院: 鈴木銀河、三重大学: 石倉健、弘前大学: 野村理、岐阜大学医学部附属病院: 鈴木浩大、千葉大学: 服部 憲幸、藤田保健衛生大学: 中村智之、千葉県救急医療センター: 松村洋輔、岸和田徳洲会病院: 飯野竜彦、京都大学: 甲斐慎一、相模原協同病院: 菊地 齊
5 承認した倫理審査委員会と研究機関の長の許可	広島大学疫学研究倫理審査委員会(委員長: 岡村仁) 研究機関の長: 工藤美樹
6 研究の目的と意義	急性呼吸窮迫症候群を呈し、生体内の酸素を維持するために体外膜型肺による管理を必要とした患者さんの胸部 CT 画像データを解析しどのような特徴を有しているかを明らかにして治療に役立てます。
7 対象となる試料・情報の 取得期間等	2000 年 1 月から 2031 年 3 月の間に、京都大学医学部附属病院集中治療部にて急性呼吸窮迫症候群と診断され、体外膜型肺による管理を必要とした患者さん
8 研究の方法と提供する試料や情報の項目	電子カルテの情報(年齢、性別、身長、体重、既往歴、治療歴、投薬情報)と検査データ(血液・画像検査)を提供します。
9 試料・情報の他研究機関への提供およびその提供	提供する電子カルテの情報から、氏名や住所などの患者さんを直接特定できる個人情報情報は削除しますので、患者さんの個人情報が研究

他機関提供

方法について	利用の段階で漏洩することはありません。血液検査データについても同様です。研究結果は学会等で発表の予定ですが、その際に患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
10 提供機関の長の氏名	京都大学医学部附属病院病院長 宮本享
11 試料・情報の管理・提供責任者の氏名	京都大学医学部附属病院麻酔科講師 甲斐慎一
12 試料・情報の提供の辞退に関するお申し出先・お問い合わせ先	郵送先：〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院麻酔科 甲斐慎一 電話：075-751-3111 Email: sk0627@kuhp.kyoto-u.ac.jp
13 備考・その他 (参照 URL 等)	https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish_document.aspx?ID=1283